

【生薬名】 人參 *GINSENG RADIX*
紅參 *GINSENG RADIX RUBRA*

【起源植物】 オタネニンジン *Panax ginseng*



【科名】 ウコギ科 *Araliaceae*

【別名】 高麗参(朝鮮参)、吉林参、曲参、白参、参鬚尖(髭人参)

【薬用部分】 根、主に6年根。7年目には虫が付いたり割れて腐ってしまう
3年未満の根は医薬品としての効果がないので人参茶などに利用

【主成分】 ジンセノサイドやパナックスジオールなどのサポニン

【薬性】 気味は甘微苦微温、帰経は肺脾に属す、無毒

【効能】 ●大補元気・安神益智、建脾益気・生津

●滋養強壯保健薬。健胃薬、糖尿病などにも使う

●10gを煎服、粉末は1日3g

●出血によるショックや虚脱に使用する以外は党参で代用できる

●現代医学的には食欲増進等の健胃、利尿、催眠、保温、抗疲労、
強壯、興奮、新陳代謝賦活などの作用がある

●最近、制癌作用の報告も見られるようになった

【出典】 ●五臓を補し精神を安んじ、魂魄を定め、驚悸を止め、邪気を除き、
目を明らかにし、心を開き、智を益す。久服すれば身体を軽快にし、
天年を延べる(神農本草経上品)

●人参 味甘、大いに元気を補い、渴を止め津を生ず、榮を調え衝を養う。(薬性歌)

【備考】 ●禁忌は実証熱証で、これらで高血圧者は服用を控えて下さい

●日本では長野や会津若松などで収穫される

●紅参は蒸して乾燥させたもの、人参はそのままか軽く湯通しして乾燥させたもの

●種子は人参子、細い根は髭人参と称し、同じ様に利用される

【処方例】 ●人参湯、四君子湯、補中益気湯、十全大補湯